

「英語 (Science and Presentation I)」 学習指導案

1 日時・実施場所

令和7年11月5日(水) 第4限(11:50~12:40) 1年10組

2 学 級

普通科 第1学年10組(40名)

3 学級観

活発な生徒が多く、ペアやグループでの活動に積極的に取り組む。英語に対して苦手意識を持っている生徒が見受けられるが、一人ひとりが発問に対して向き合っている。より主体的な活動を促すために、英単語や表現の確認などを丁寧に行っていく必要がある。

4 教 材

(1) 教科書 Watching Science (浜島書店)

単元名 01 Nature's wisdom 生物から得る新しいアイデア (p. 2、)

(2) 補助教材 Watching Science 問題ノート (浜島書店)

5 単元の目標

バイオミメティクスの実用例についての文を読み、生物模倣技術について英語で学ぶ。

6 関係する領域別目標 (学年のCAN-DO)

聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科学的な話題についてわかりやすい会話やスピーチなどを聞いて、目的に応じて概要や要点を理解することができる。 ・ 身近な社会問題や科学事象について聞き、課題解決のために必要な情報を聞き取ることができる。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科学的な話題についての説明文や意見文を読んで、目的に応じて概要や要点を理解することができる。 ・ 日常的な図入りの案内や指示文を読んで、課題解決のために必要な情報を探し出すことができる。 ・ 身近な科学に関する説明文を読んで、概要やメッセージを理解することができる。
話すこと [やり取り]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に回答しながら会話を続けることができる。 ・ 興味や関心のある社会的あるいは自然科学的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら考えつつ整理して議論を続けることができる。
話すこと [発表]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら話を整理して伝えることができる。 ・ 日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えることができる。 ・ 自然科学的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えることができる。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的あるいは自然科学的な話題に関して、相手にわかりやすいように考えて整理して、意見を展開して書くことができる。 ・ 興味感心のある事柄についての感想や意見を、つながりを示す語句を効果的に用いて、60~100語程度に書くことができる。

7 単元の評価規準（五つの領域ごとの評価規準の設定）

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	リズムやイントネーション、関係代詞の用法などに注意して、話者の意図や話の要点を理解することができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性について会話やスピーチなどを聞いて、その要点を捉えることができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性について会話やスピーチなどを聞いて、その要点を捉えようとしている。
読むこと	宇宙エレベーターの構造と可能性についての説明を読み、地球科学・宇宙工学の表現や語いが身についている。	宇宙エレベーターの構造と可能性についての説明を読み、地球科学・宇宙工学の表現や語いに注意しながら、その要点を捉えることができる。	宇宙エレベーターの構造と可能性についての説明を読み、地球科学・宇宙工学の表現や語いに注意しながら、その要点を捉えようとしている。
話すこと [やり取り]	既習の単語や文法事項を用いて、印象に残ったことをわかりやすく伝えることができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性に関して、自分の意見を整理して伝えることができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性に関して、自分の意見を整理して伝えようとしている。
話すこと [発表]	アイコンタクトなどを用いて、自分の感想をわかりやすく伝えることができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えることができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性を、相手の理解に配慮しながら、わかりやすく伝えようとしている。
書くこと	既習の単語や文法事項を効果的に用いて、自分の感想をわかりやすく書くことができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性を、自分の意見を整理して、意見を展開して書くことができる。	最新の科学技術についての問題点や可能性を、自分の意見を整理して、意見を展開して書こうとしている。

9 単元の指導計画

時間	ねらい (■), 言語活動等 (丸数字)
1時間	<p>■本文の内容を理解する</p> <p>①新出単語、重要表現を確認しつつ、3つの実用例について概要を把握する</p> <p>②グループでそれぞれ、ムール貝、イルカ、バラの花びらについて役割を決め、retellを行う</p>
1時間	<p>■前時の振り返り</p> <p>本文に関する簡単なクイズで、内容や語句の振り返りをし、定着を図る</p> <p>■世界のさまざまなバイオメティクスの例を理解する</p> <p>①キーワードから1つ選んで、その生物の生態系や実用されている例、可能性について調べる</p> <p>②パワーポイント、もしくは紙にまとめる</p>
1時間	<p>■生物のもつ特殊な構造や性質について英語で学ぶ</p> <p>①それぞれ異なるキーワードを選んだもの同士で発表を行う</p> <p>②発表を聞いて質問をする</p>

10 本時の目標

生物学的用語を学びながら、科学分野に関する発表を行い、質問をすることができる。

11 本時の展開 (3/3時間)

時間	指導過程	生徒の学習活動	指導上の留意点・支援等
3分	発表の説明 発表時の注意点	<ul style="list-style-type: none">・英語の発表で心掛けることを確認・質問する際の注意点を共有	評価シートを配布する 4～5人グループを作る
40分	発表	<ul style="list-style-type: none">・バイオミメティクスの実例をグループで発表する・グループを変えて2ターン行う	生徒にワークシートを配布する
7分	評価、振り返り	<ul style="list-style-type: none">・各グループで自分の意見を発表する	
適時	本時の振り返り		全体を通じたフィードバックを行う

12 御講評

Presentation / Evaluation Form class () No. () Name (

)*上から発表順に評価を記入すること。自分の発表は自己評価を書く。

Slide display (スライド/ レイアウト)	Content (内容 / 構成)	Delivery (声、発音、読み方)	Answering Questions (質問に的確に答えて いるか)	Attraction (聞き手が 興味を持てるプレゼン であったか)	Comment
Name() topic()					
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	
Slide display (スライド/ レイアウト)	Content (内容 / 構成)	Delivery (声、発音、読み方)	Answering Questions (質問に的確に答えて いるか)	Attraction (聞き手が 興味を持てるプレゼン であったか)	Comment
Name() topic()					
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	
Slide display (スライド/ レイアウト)	Content (内容 / 構成)	Delivery (声、発音、読み方)	Answering Questions (質問に的確に答えて いるか)	Attraction (聞き手が 興味を持てるプレゼン であったか)	Comment
Name() topic()					
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	
Slide display (スライド/ レイアウト)	Content (内容 / 構成)	Delivery (声、発音、読み方)	Answering Questions (質問に的確に答えて いるか)	Attraction (聞き手が 興味を持てるプレゼン であったか)	Comment
Name() topic()					
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	
Slide display (スライド/ レイアウト)	Content (内容 / 構成)	Delivery (声、発音、読み方)	Answering Questions (質問に的確に答えて いるか)	Attraction (聞き手が 興味を持てるプレゼン であったか)	Comment
Name() topic()					
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	

For Questioners

ENGLISH EXPRESSIONS FOR Q&A SESSIONS

パターン⑩ まずは自分の名前を伝え、プレゼンテーションをしてくれた相手への敬意を示そう。

1. Thank you for your presentation.
2. I really enjoyed your presentation.

パターン① 聞きたい箇所・内容を明らかにする／より詳しく聞くとときの表現

1. I have a question about...
(…について質問があります)
2. Could you give me some more information about...
(…について、詳しく教えてもらえませんか？(追加の情報をください))
4. I'd like to know...
(…について知りたいです。)
5. Is there any information about ... in the previous research?
(先行研究で、…に関する情報はありますか?)

パターン② プレゼンの内容を確認したい／自分の理解が正しいか確認したいときの表現

1. I'd like to check [confirm] one point.
(一つ確認したいことがあります。)
2. Could I just check one point about...?
(…について一つ確認してもよろしいですか?)
3. I think you said that... Is that right?
(…とおっしゃったと思うのですが、その理解で正しいですか?)
4. Did you say that...?
(…とおっしゃいましたか?…でよろしいですか?)

For Answerers

パターン⑩ まずは質問をしてくれた人に感謝を伝えよう。

1. Thank you for your question.
2. That is actually a good question.

パターン① 質問への応答の切り出し方

1. To answer your question, ...
(あなたの質問のお答えしますと…)
2. We have a question about ...
(…についてのご質問をいただきました。)

パターン② 質問が聞こえなかったときや、意味が理解できなかった時に役立つ表現

1. Excuse me, I didn't catch your question.
(すいません、質問が聞こえませんでした。)
2. Could you repeat that, please?
(もう一度質問を言っていただけますか?)
3. Could you speak more slowly, please?
(ゆっくり話していただけますか?)
4. Excuse me, I didn't understand your question.
(すいませんが、質問を理解できませんでした。)
5. Could you repeat that, please?
(もう一度質問を言っていただけますか?)
6. Are you asking about ○○○?
(○○○についての質問でよろしかったですか?)

パターン③ 質問に答えた後、質問者が理解できたかを確認する表現

1. Is that okay?
2. I hope that answers your question.

パターン④ 答えられない質問を受けた時の表現

1. I'm sorry, but I have no idea. We need more data to answer the question.
(すいませんが、わかりません。あなたの質問に答えるにはさらなるデータが必要です。)
2. I'm afraid I can't answer your question.
I think that we need to conduct more experiments.
(残念ながらお答えできません。さらなる実験を行う必要があると思います。)
3. I have no idea, but I guess that...
(わかりませんが、おそらく…だと推測しています。)